

1997(平成9年)
第15号
3月31日発行

育連だより

編集・発行 川崎市青少年育成連盟
理事長 布川光明
事務局
〒211 川崎市中原区上小田中 6-22-5
エポックなかはら5階
電話 044-733-3951
印刷 西桜印刷株式会社

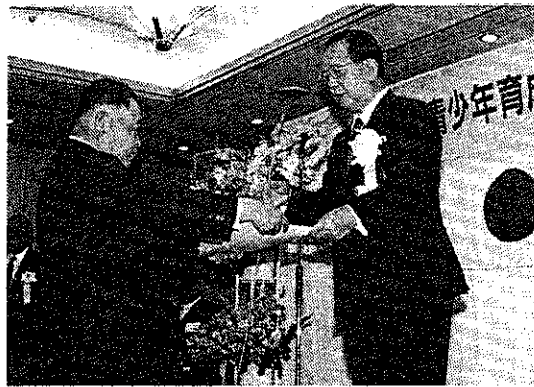
川崎市子ども会連盟 ポーイスカウト川崎地区協議会 川崎市青少年育成連盟 ガールスカウト川崎市連絡会 川崎海洋少年団

50周年記念行事盛大に行われる

半世紀という長い歴史を刻んできた川崎市青少年育成連盟が、ことし、平成8年度の1年間をかけて4大記念事業を実施いたしました。川崎市教育委員会や関係各位の絶大なるバック・アップのもとに、2月22日に行われた記念式典を最後に、成功裏に幕をとじました。担当した各団体に、その舞台うらから、ふり返ってもらいました。

17名が受賞(記念式典)
子どもたちも演技で盛り立て

育連五十周年記念式典が無事おわりました。この節目の年を迎え、私が実行委員の一員として、しかも会場委員長に指名され重責をになうこととなり、緊張の連続でした。記念式典と祝賀会は平成九年二月二十二日にエポックなかはらに於いて、厳粛にかつまた盛大にとり行なわれました。



高橋市長、小島市議会議長を筆頭に四十四名のご来賓をお招きし、式典、当初、式典委員会では、



参加者総勢百名程で検討・打合わせをして来ましたが、予想に反して開催日には、参加者、百七十二名と膨れ上がり、大変嬉しく感じました。

記録性に重点置く

A4・80頁の記念誌

育連結成五十周年記念事業の一つに、記念誌の発行があり、その編集の責任者となったのは、昨年の六月頃でした。四十周年からの十年間のうち七年間、地区事務長を務めていたのが、育連事務局員も兼ねていた関係から白羽の矢が立てられたものと思えます。

第一回の編集会議は、七月八日、教育委員会第一会議室で行われました。事務局の市川、小森両氏とボーイスカウトから安藤事務長と私の四人が出席し、どのような記念誌をつくるか、内容の素案をもとにして、検討した結果、特に問題がなかったため、それぞれの担当を決めました。次に印刷形式をA4版、文字の大きさを十・五ポイント、八十ページとして、四百部印刷することを確認しました。

十二月二十四日、教育委員会事務局で、印刷会社の担当者との会い、原稿を渡しました。表紙の色などを打ち合わせました。一月二十九日、二校をエポック中原育連事務局で町田事務次長とやってきました。教育委員会に届けました。本日は三校までやれば良いのですが、時間的に無理なので、印刷会社に責任校正でやってもらうことにしました。そして、二月二十二日に間に合いはたとしました。



花形 勝

多くの皆様のご協力によりまして、出来上がり感謝申し上げます。ボーイスカウト

川崎海洋少年団長 福田 武雄

お世話になった 4都市と交流
子どもサミット盛大に

青少年指導者プログラム・県外交流研修で、過去三年に交流し、お世話になった清水市・佐野市・船橋市・八王子市から青少年を招き、川崎の青少年との交流(キャンプとサミットなど)を深めることを目的とし、総勢九十六名という参加者で盛大に、且つ成功裏に開催された。

九月十九日(木)に第一回実行委員会が開催され、日程及びプログラムが検討され、下見、ミーティングなど、青少年が中心となり、綿密な企画が練られ、各団体相互の交流が深まると共に、内容も深められた。

十一月二十二日(金)、四都市から青少年、指導者を迎え、入所式、オリエンテーション、指導者の懇親会とプログラムはすすみ、翌二十三日(土)、いよいよ合同キャンプ兼子どもサミット開催である。

深まる沖縄との交流
記念視察研修おわる

五十周年記念視察研修として、平成八年五月二十日に友好都市提携している、人口三十一万人の沖縄県那覇市へ友好訪問し、青少年教育行政、青少年の団体活動や指導者養成のあり方、青少年施設等を視察し、那覇市との交流を深めることを目的として実施した。

山本 肇子

# 青少年教育課からメッセージ

## 4月から担当部局変る

### 教育委員会→市民局

川崎市青少年育成連盟が五十周年を向かえた節目の年に、川崎市は大規模な機構改革をうちだしました。従来、青少年に係わる仕事は、民生局の青少年課と教育委員会の青少年教育課が携わってきま

育委員会の青少年教育課が携わってきま

平成九年四月からは、青少年に係わる仕事は、市民局の青少年育成課が中心となって仕事をすることになりました。青少年育成連盟や子ども会、ボーイスカウト、ガールスカウト、海洋少年団の活動を

を支援する仕事も、市民局が行うことになりました。

教育委員会の青少年教育課は発展的に解消し、生涯学習推進課の中で新しい仕事にチャレンジしてまいります。

永い間、青少年育成連盟の皆様には、川崎の子どもたちのためにご支援とご協力を賜り、心より感謝申し上げます。これからも、皆様方の一層のご活躍をお祈りいたします。

教育委員会青少年教育課一同

# 一人の風が世界へ

## ガールスカウト 平和キャンペーンなど

ガールスカウト川崎市連絡結成三十五周年の記念行事として、川崎市の友好都市リューベック、(ドイツ)とザルツブルグ(オーストリア)への親善訪問、海外研修が実施されました。友好都市の人々との出会いや交流、事前研修を含め皆で協力してのプログラム

作り等を行いました。この経験は、参加したスカウト達にとって、国際的視野を深めるなど、今後のスカウト活動に生かされることにより、豊かに成長する糧となることでしょう。

ブニウニー・ジュニア参加の年少ラリーは今年も親しい友達や障害を持った友達にかけ実施いたしました。

他の人の気持ちやいたみが理解できるようリーダー達が工夫をこらしたプログラムの中、みんなが一つの和になって行なわれました。

つくしん子のついでには、ジュニアパトローラーリーダー訓練が行なわれました。参加したスカウト達は、グループをまとめることの難しさを実感したよう



ガールスカウト川崎市連絡結成三十五周年の記念行事として、川崎市の友好都市リューベック、(ドイツ)とザルツブルグ(オーストリア)への親善訪問、海外研修が実施されました。友好都市の人々との出会いや交流、事前研修を含め皆で協力してのプログラム

安全研修会は子ども会にとつて安全に活動出来るようにと各区子連、単会に呼びかけ開催しました。平成八年度はテーマとして「K

# 安全な活動めざし

## 川子連・KYT研修行っ

安全研修会は子ども会にとつて安全に活動出来るようにと各区子連、単会に呼びかけ開催しました。平成八年度はテーマとして「K

安全な活動めざし

川子連・KYT研修行っ



安全な活動めざし

安全な活動めざし

川子連・KYT研修行っ

# 雪の中でマキわり

## ボーイ A K S C 開催

### ボーイ A K S C 開催

今年で十一回目を迎えた恒例の A K S C (指導者研修会) が十一月三十日、十二月一日の両日、ボーイスカウト山中野営場で行なわれた。今回はコミショナー陣の発表で、今、世界的な課題となっている「自然環境問題」をテーマにして日頃お世話になっている野営場内の奉仕活動を行なった。初日は晴天の川崎から野営場に到着したら一面の銀世界。一同ビックリ仰天。参加者全員集合。開会式でコミショナーより今回の環境問題導入への説明があり、開設担当より二日間の日程が報告され開会式が終了した。早速、作業服に着替え、野営場内の奉仕活動から始め

安全な活動めざし

川子連・KYT研修行っ

# 恒例のもちつき

## 海洋少年団 今年の初活動

安全な活動めざし

川子連・KYT研修行っ

# 恒例のもちつき

## 海洋少年団 今年の初活動

安全な活動めざし

川子連・KYT研修行っ

# 恒例のもちつき

## 海洋少年団 今年の初活動